

A large group of approximately 30 people, mostly men, are posing for a group photo under a large white tent at night. They are arranged in several rows, with some sitting on the ground in the front and others standing behind. Many of the people are raising their right fists in a celebratory gesture. They are wearing various casual clothing, including jackets, sweaters, and caps. The ground outside the tent appears to be wet, reflecting the light. The tent's metal frame and white canopy are visible overhead.

**「地域連携・地域貢献」記念シンポジウム
山形県西川町**

山形県西川町

人口5,000人弱の自然豊かな三山信仰で栄えた町

すべては月山の雪がもたらした。
日本一の雪国・西川町

名峰・月山の麓に広がる西川町。
面積のほとんどが森林で、日本有数の豪雪地帯です。
古くは山岳信仰の宿場町として栄え、
現在は月山のトレッキングや夏スキーでも人気です。
この清浄な水と空気、四季折々の豊かな自然が
滋味深い食や文化を生み出しています。



本業＝公務員



部活＝あきんど



- 2001年 財務省
- 2006年 金融庁
- 2008年 財務省
- 2018年 金融庁
- 2019年 金融庁
- 2020年 環境省 兼 金融庁
- 2021年 内閣府 地方創生推進室
- 2021年 内閣官房 デジタル田園事務局
- 2022年 山形県西川町 町長
西川町総合開発(株)社長、
観光協会副会長等

2011.3 東日本大震災

ちいきん会

ETIC

北上市
地域商社

Work Design Lab

①公務員(管理者、実務者)、②政治家、③民間(経営者、プレイヤー、イノベーター)

ちいきん会



2019年11月9日（土） 福島県福島市にて初の地方開催

ちいきん会

- ・ 公務員と金融機関職員（官 × 金）のミートアップイベント
- ・ 肩書を外して交流する場
- ・ 金融庁「地域課題解決支援チーム」

ちいきん会

一生で出会う人は、2,000人と言われています。

ひたすら対話

1,700人

年 300 件の相談



ちいきん会 >

🔒 プライベートグループ・メンバー2,724人



🛡️ 管理

👤+ 招待

チャット

リール

情報

ルーム

注目

注目のコンテンツ ⓘ

追加 ▼

• 新規6件

北上更木ふるさと興社

- ▲桑を活かしたい
- ▲おかあさんコミュニティから稼ぎたい
- ▲空き家の活用



2021年1月28日

株式会社バイオコケーン研究所

養蚕技術を活用して得られたカイコ冬虫夏草から、
認知機能を改善する新規物質「ナトリード」を発見
株式会社バイオコケーン研究所と岩手大学、他との共同研究による成果

I. はじめに

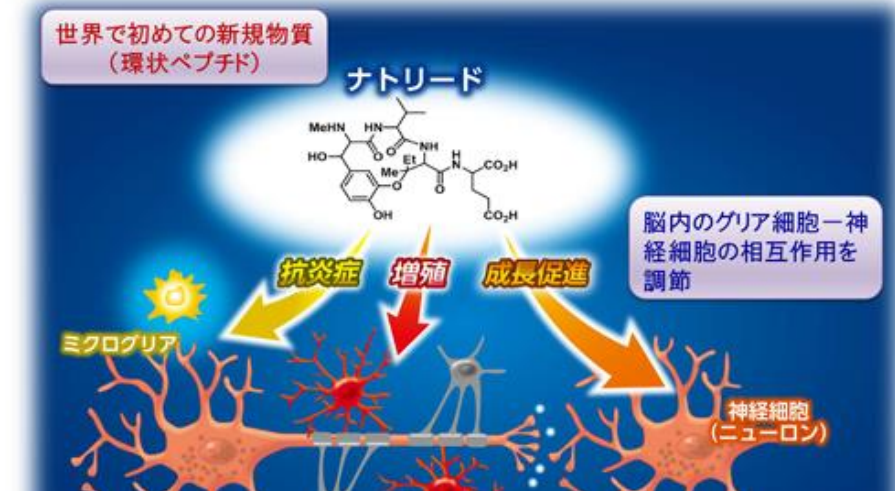
岩手大学発ベンチャーの(株)バイオコケーン研究所は岩手大学・大阪市立大学・九州大学・岩手医科大学との共同研究により、アルツハイマー病を含む認知症および老化を改善するための世界初の新規物質(ナトリードと命名)をカイコ冬虫夏草(ハナサナギタケ)から発見しました。

II. 研究概要

グリア細胞(約60%のアストロサイトと約10%のミクログリアなど)は神経細胞(1,000億)の約10倍存在する。

- ① アストロサイトの増殖(星状膠細胞)
- ② ミクログリアの抗炎症
- ③ 神経細胞の成長
- ④ 記憶の改善(老化促進マウス)
- ⑤ 毛髪の改善(老化促進マウス)

グリア細胞—神経細胞の相互作用に着目





農家×市

民間×学×地域

地域×複業人材



農水省農山漁村振興交付金(山村活性化) 3年1050万円フル補助

これからの地方創生のポイント

行政

個人（職員・若手）

挑戦

寛容性

つながり

体験

これからの地方創生のポイント

行政

個人（職員・若手）

挑 戦

寛容性

つながり

体 験

首長に求められること

10年前の地方創生政策より、アイデア勝負の競争前提
1,800自治体が、1,800億円を取り合う時代！

地方創生

公平性



競争

首長の使命

安定



勝ち組に

首長

名誉職



経営者

勝つには？

挑戦！



明確な戦略

巻き込み力

産学官金





石破首相 所信表明演説で地方創生交付金 倍増目指す方針で調整

2024年10月2日 18時12分

人事面での戦略の徹底 課長補佐への昇格のポイント

- ① **情報共有**でき、まとめる能力のある職員
- ② 何事も**積極的**な職員
- ③ **財源確保**と目的達成を意識して事業遂行できる
- ④ 事務能力の長けた職員
- ⑤ **共感**を呼べる（**巻き込める**）職員
- ⑥ 町民との**対話に積極的**な職員
- ⑦ **外の人**も**大事にする**職員

デジタル田園都市交付金を使いこなす必要条件

デジ田要件

人事方針

①課題の解像度

= 地域課題



対話

②民とのつながり

= 官民連携



積極姿勢

③面としての取組

= 地方創生



情報共有

④総合計画・関係人口

= 戦略



情報共有

これからの地方創生のポイント

行政

個人（職員・若手）

挑戦

つながり

寛容性

体験

都道府県 “寛容性” ランキング

都道府県	寛容性 総合指標	女性の 生き方	家族の あり方	若者信頼	少数派 包摂	個人主義	変化の 受容
東京都	1	1	1	2	1	1	1
神奈川県	2	2	2	1	2	2	2
大阪府	3	3	4	4	4	3	3
千葉県	4	4	3	2	5	4	4
埼玉県	5	7	4	5	6	5	8
)							
青森県	43	42	37	45	41	38	45
山形県	44	34	42	43	45	45	44
富山県	45	45	47	41	44	44	42
秋田県	46	47	44	47	46	46	45
島根県	47	46	46	45	42	47	47

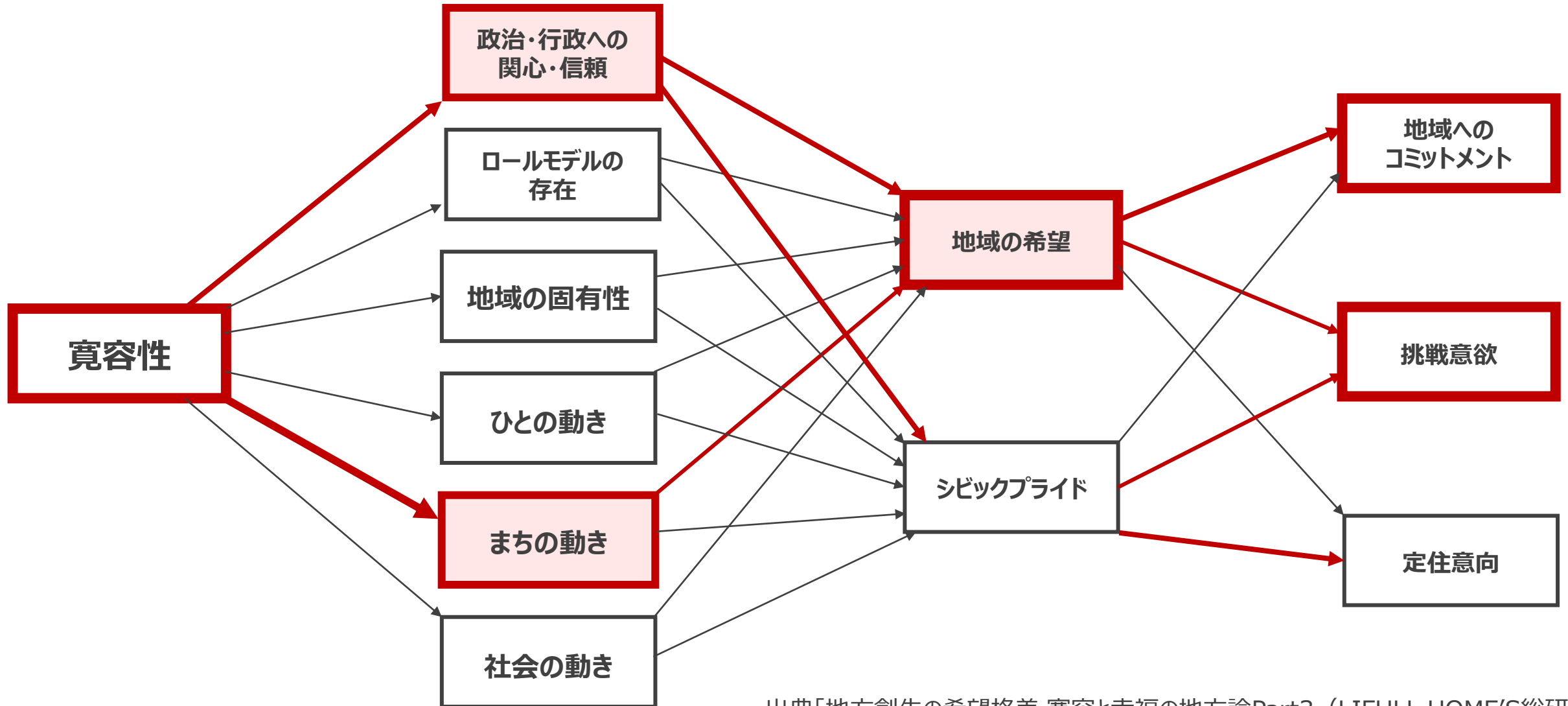
都道府県 “地域の希望” ランキング

希望【高】都道府県		
1位	沖縄県	13.12
2位	福岡県	12.53
3位	東京都	12.41
4位	神奈川県	12.40
5位	愛知県	12.21
6位	大阪府	12.17
7位	宮城県	12.12
8位	兵庫県	12.11
9位	滋賀県	12.10
10位	埼玉県	12.08
11位	広島県	11.97

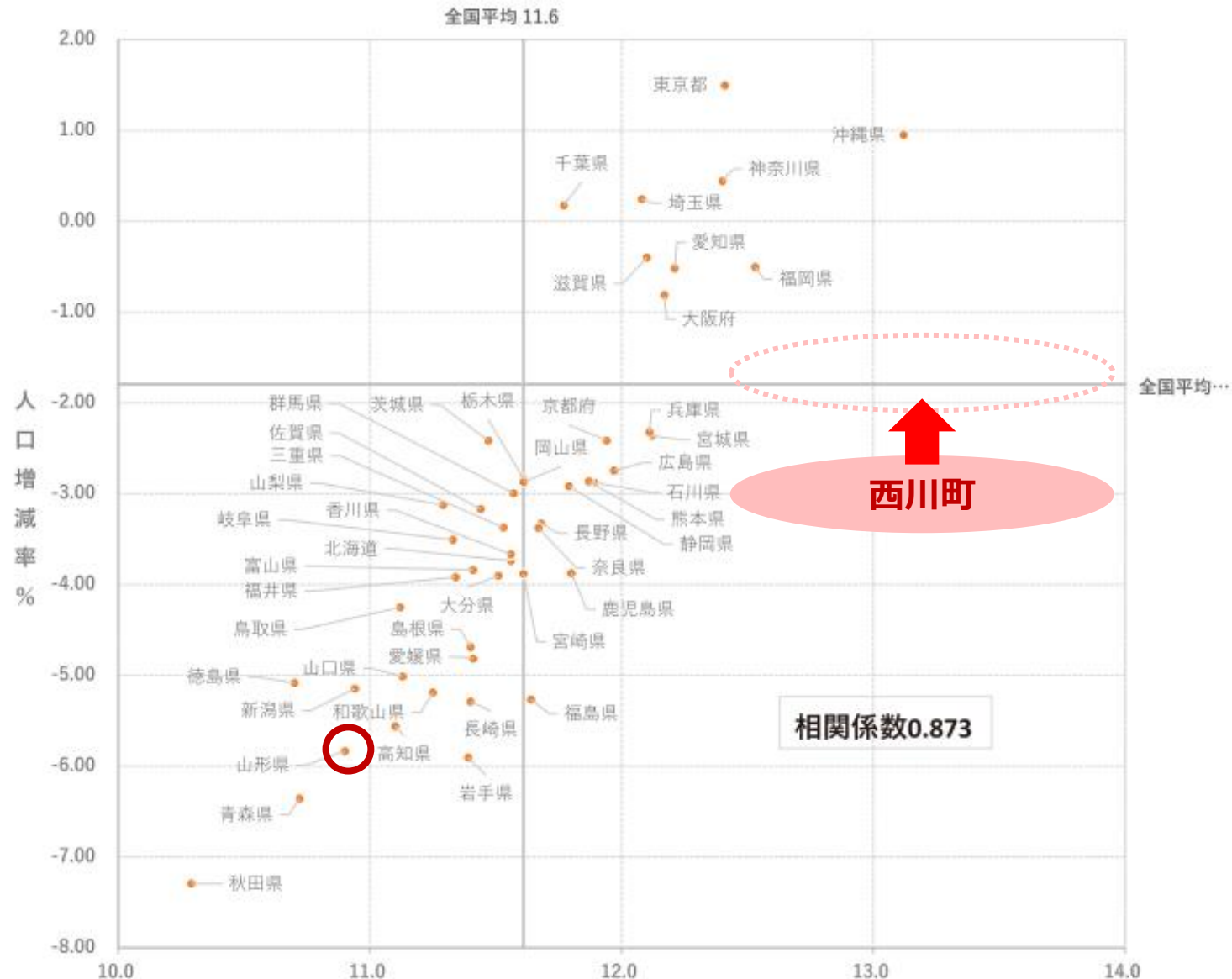
希望【低】都道府県		
37位	岐阜県	11.33
38位	山梨県	11.29
39位	和歌山県	11.25
40位	山口県	11.13
41位	鳥取県	11.12
42位	高知県	11.10
43位	新潟県	10.94
44位	山形県	10.90
45位	青森県	10.72
46位	徳島県	10.70
47位	秋田県	10.29

“寛容性”と“地域の希望”の関係性

寛容性から幸福度へ向かう因果の影響度（数値省略）



“地域の希望”と人口増減率の相関関係



低い ← 地域への希望 → 高い

にしかわイノベーションハブTRAS

建設費

4 億円

デジタル田園

2 億円

地方債

1.4 億円

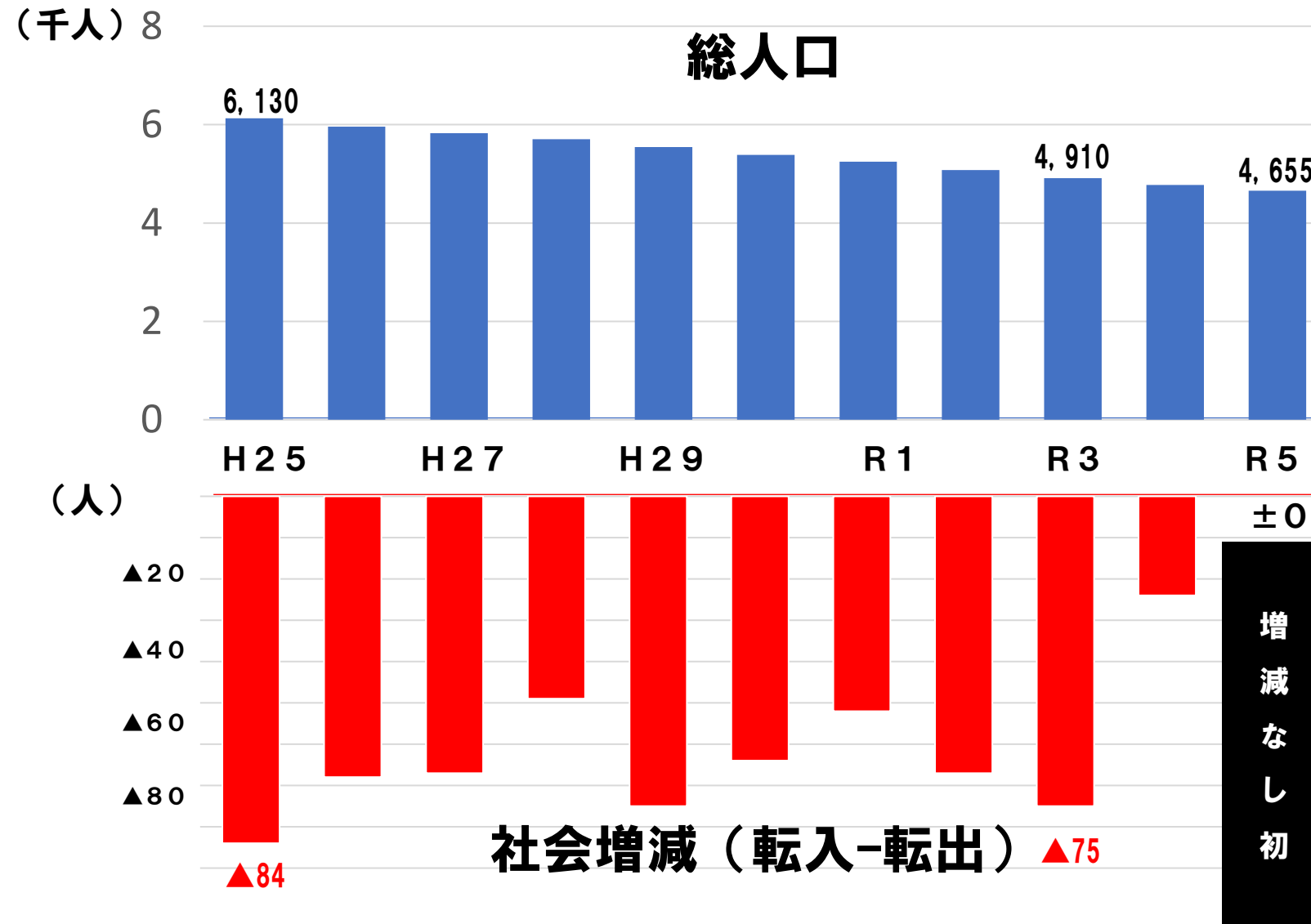
町 0.6 億円



地区を超えて、世代を超えてごちゃまぜ交流促進



西川町の人口動態



これからの地方創生のポイント

行政

個人（職員・若手）

挑戦

寛容性

つながり

体験

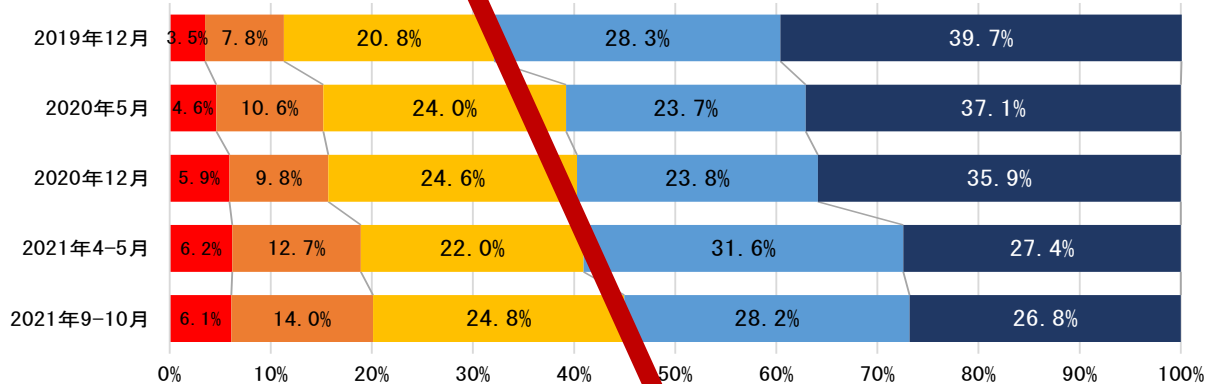
明確な戦略 若者の移住（←関係人口←観光）

なぜ、若者をターゲットにするのか？

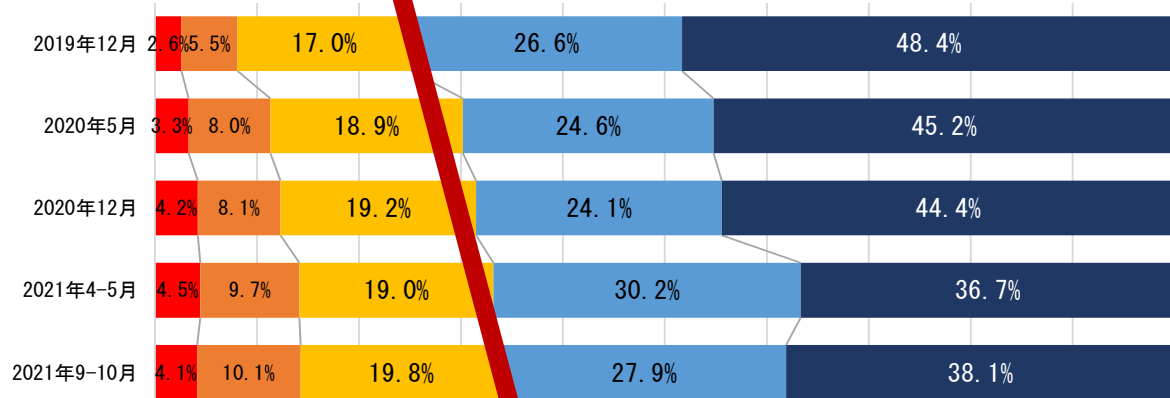
■地方移住への関心(東京圏在住者)

20代

関心がある 関心がある あまり関心がない 全く関心がない



全世代



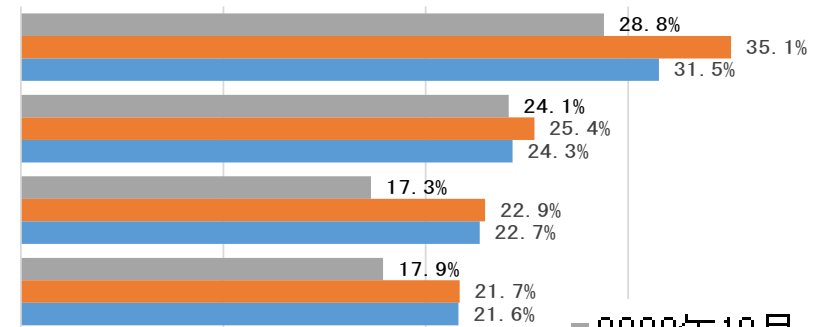
地方移住への関心理由

人口密度が低く自然豊かな環境に魅力を感じたため

テレワークによって地方でも同様に働けると感じたため

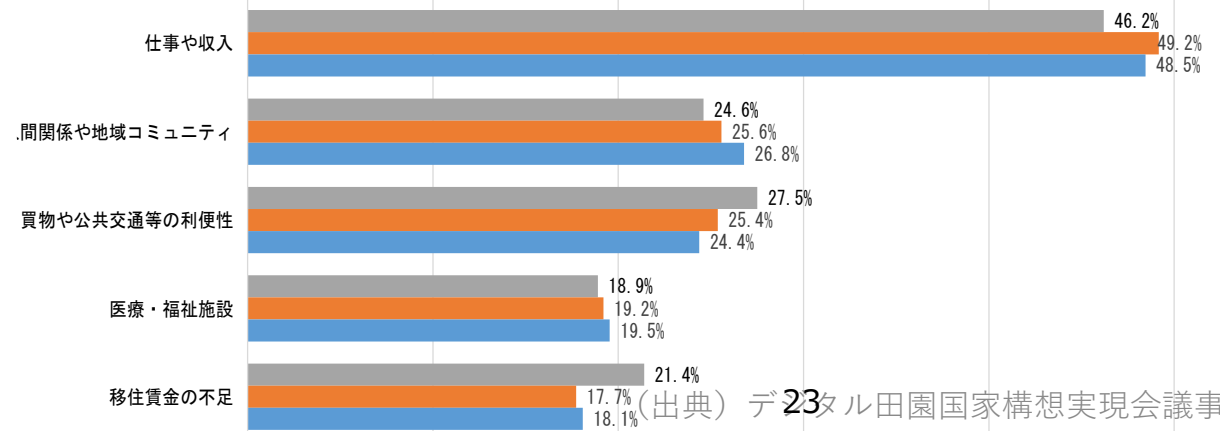
感染症と関係ない理由

ライフスタイルを都市部での仕事重視から、地方での生活重視に変えたいため

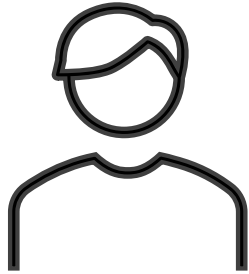


■2020年12月
■2021年4-5月
■2021年9-10月

地方移住への懸念



若者/リッチ層 × 首都圏/仙台圏



若者層

地方へ移住関心高い

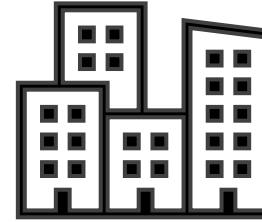
協力隊の対象



リッチ層

2拠点居住

経済効果/ふるさと納税



三大首都圏

2拠点居住

協力隊の対象



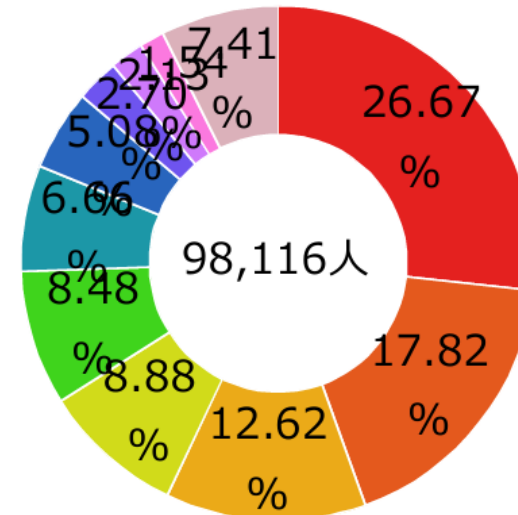
仙台圏

観光客

—

観光客の誘客

- 1位 宮城県(26,172人)
- 2位 東京都(17,483人)
- 3位 岩手県(12,384人)

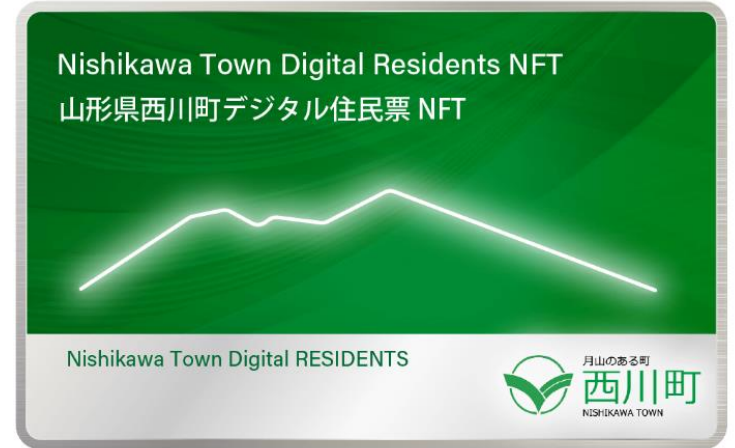


西川町のターゲット（若者・リッチ層）を関係人口への取込策

温泉ガストロノミー【2回/年×5年】

小学・保育まると留学【2回×5年】

デジタル住民票NFT【4回/年発行×5年】



リアル

仮想空間

富裕者

若者

リッチ層と若者が重なる領域

どこでもサウナ【永久】

AI謎解き【1本/年×5年】

Sea to Summit【1回×5年】

メタバース観光【1本/年×5年】



予算面の戦略の徹底

予算の原則

ニーズベース

二、地域課題解決

三、経済効果

四、関係人口

五、持続可能性

六、財源確保

菅野大志

西川町が選ばれるために → つながりたい！

目的

企業から金・人・情報の提供 ▶ 町民が幸せに暮らす

背景

民間企業が連携したい市町村は？ 「経済産業省調べ」

＜連携したい地方公共団体を選ぶ際に重視すること＞



つなぐ課→目的：課題解像度高く、関係人口・企業連携



どうつながるか??

とにかく行く
めんどくさいこと言わなさそうな

職員・地域の方とつながる

これからの地方創生のポイント

行政

個人（職員・若手）

挑戦

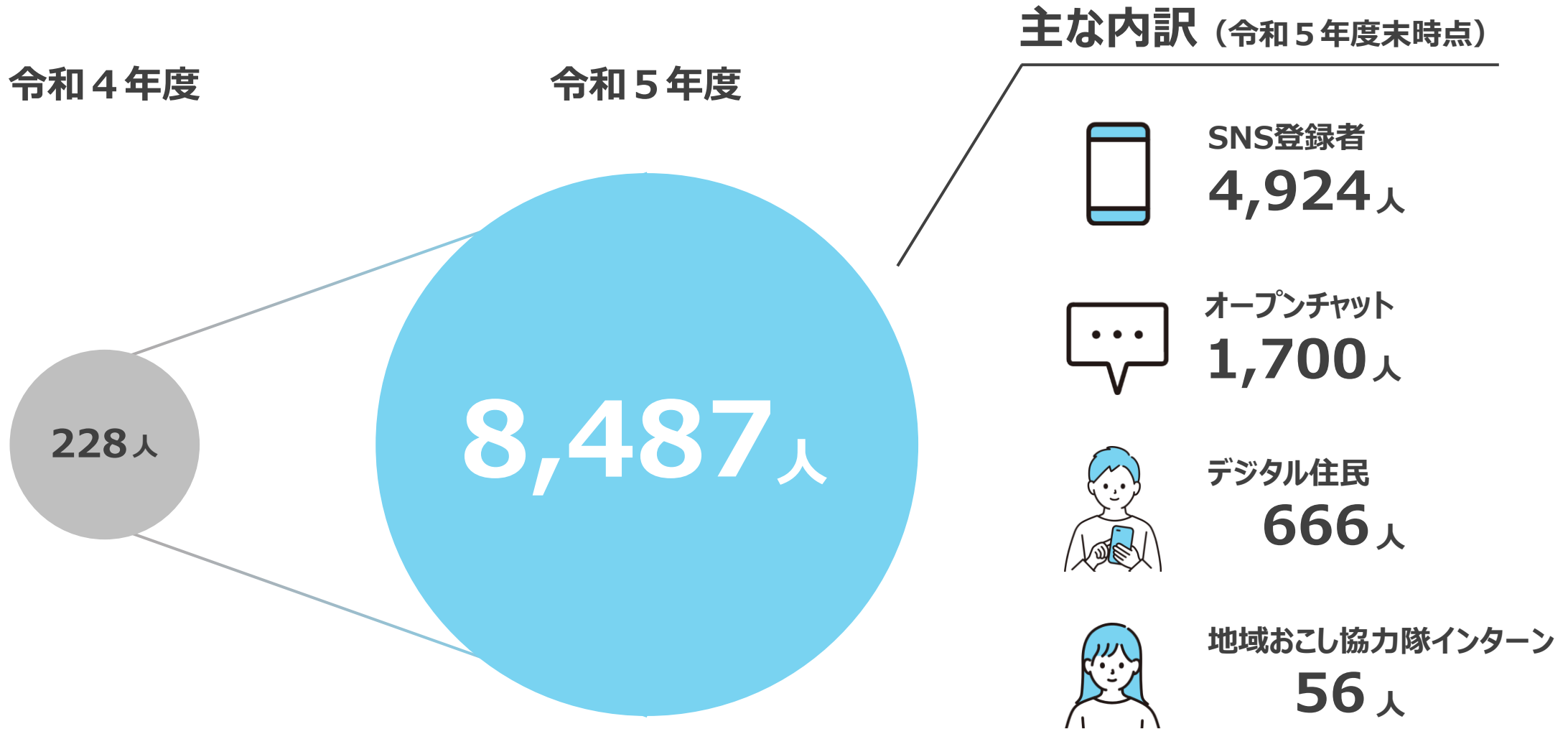
つながり

寛容性

体験



関係人口(西川ファン)の増加



※ふるさと納税寄附者 20,000人を除く

地域おこし協力隊インターン制度概要

- 令和8年度までに現役隊員数を10,000人とする目標の達成に向け「応募者数の増加」が急務であるなか、令和元年度から「おためし地域おこし協力隊」を実施しているが、隊員としての実際の活動や生活が具体的にイメージしにくいという意見も。そこで、「おためし」と「本体」との間に、令和3年度から「地域おこし協力隊インターン」を創設し、応募者の裾野を拡大。

地域おこし協力隊インターン		
おためし地域おこし協力隊	地域おこし協力隊インターン	地域おこし協力隊
★期間 ・主に2泊3日	★期間 ・2週間～3か月	★期間 ・概ね1年～3年
★移住要件 ・なし	★移住要件 ・なし	★移住要件 ・原則、都市地域から条件不利地域への移住が必要
★活動内容（例） ・行政、受入地域等関係者との顔合わせ ・地域の案内、交流会 ・地域協力活動の現地体験 等	★活動内容 ・地域おこし協力隊と同様の地域協力活動に従事	★活動内容（例） ・地場産品の開発・販売等地域おこし支援 ・農林水産業への従事 ・住民の生活支援 等
★財政措置（特別交付税措置） ・実施経費：1団体あたり100万円上限	★財政措置（特別交付税措置） ・インターンのプログラム作成等に要する経費： 1団体あたり100万円上限 ・協力隊インターン参加者の活動に要する経費： 1人・1日あたり1.2万円上限 ⇒地方への移住に淡い関心を寄せる方や地域おこし協力隊をあまり知らない方へアピール！ ⇒地域おこし協力隊への参加を具体的なイメージをもって検討することが可能に！	★財政措置（特別交付税措置） ・募集経費：1団体あたり200万円上限 ・活動経費等：1人あたり480万円上限

参考事例

- ・新潟県においては、「にいがたイナカレッジ」として、1か月（短期）～1年（長期）の「地域インターン」を実施。短期（主に大学生）113名、長期（主に社会人）35名が参加（2012～2019年度、延べ数）
- ・「集落の若い人たちが集まりに出やすくなったと思います」、「なかなか腰が重くて取り掛かれなかったことが、学生達が私たちの背中を後押ししてくれました」といった地域の声あり。

















1

サイクリングコースの整備 & 電動自転車の導入

早稲田大学社会科学部
サイクリングチーム：林、遠藤、山田、稲打、上條

2

東北最強のサイクリングスポット
に！

3



4

1. サイクルツーリズム

サイクリングコースの整備



&

電動自転車の導入



早稲田大学社会科学部
サイクリングチーム：林、遠藤、山田、稲打、上條



地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり モデル観光地 14地域

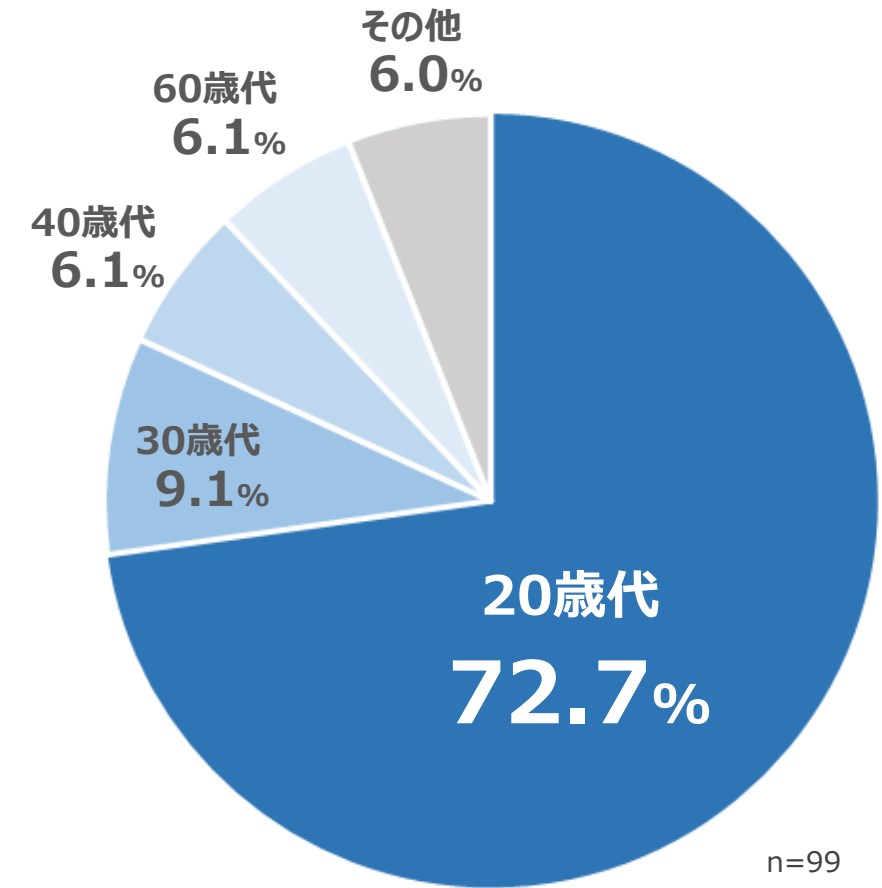


1	東北海道エリア
	世界に認められた手つかずの大自然 ～希少動物と人間の共生～
2	八幡平及び周辺地域エリア
	数千年前の日本の文化が残る地
3	山形エリア
	雄大な自然と山岳信仰に由来する固有の精神文化
4	那須及び周辺地域エリア
	日本有数の広大な扇状地、街道が育んだ生活文化 ～訪れる人住まう人に優しいロイヤルリゾート～
5	佐渡・新潟エリア
	越後山脈と交流の海・日本海がもたらした、今も息づく日本の原風景
6	北陸エリア
	日本有数の霊峰白山の恵みが育んだ多様な文化 ～北前船の交易や武家により培われた豊かな文化と持続可能な社会～
7	富士山麓エリア
	世界遺産 富士山が誇る自然と富士山信仰に基づく文化資源
8	松本・高山エリア
	日本の尾根が抱く森、幸、溢れる水と共にある生活 ～街道、城下町などが育んだ包摂性の高い社会、文化、歴史的景観～

国の制度×民間サービス→効果的・効率的な**若者移住推進**



地域おこし協力隊インターンの年齢内訳



※令和6年10月9日時点



通常の民間サービスによる地方創生・若者移住仕組み

町 外



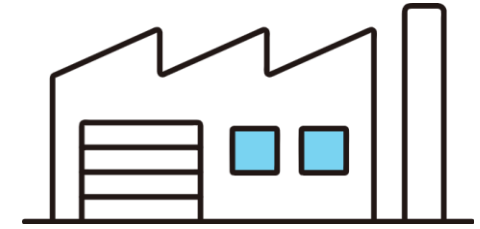
エントリー

報酬



おてつたび

町 内

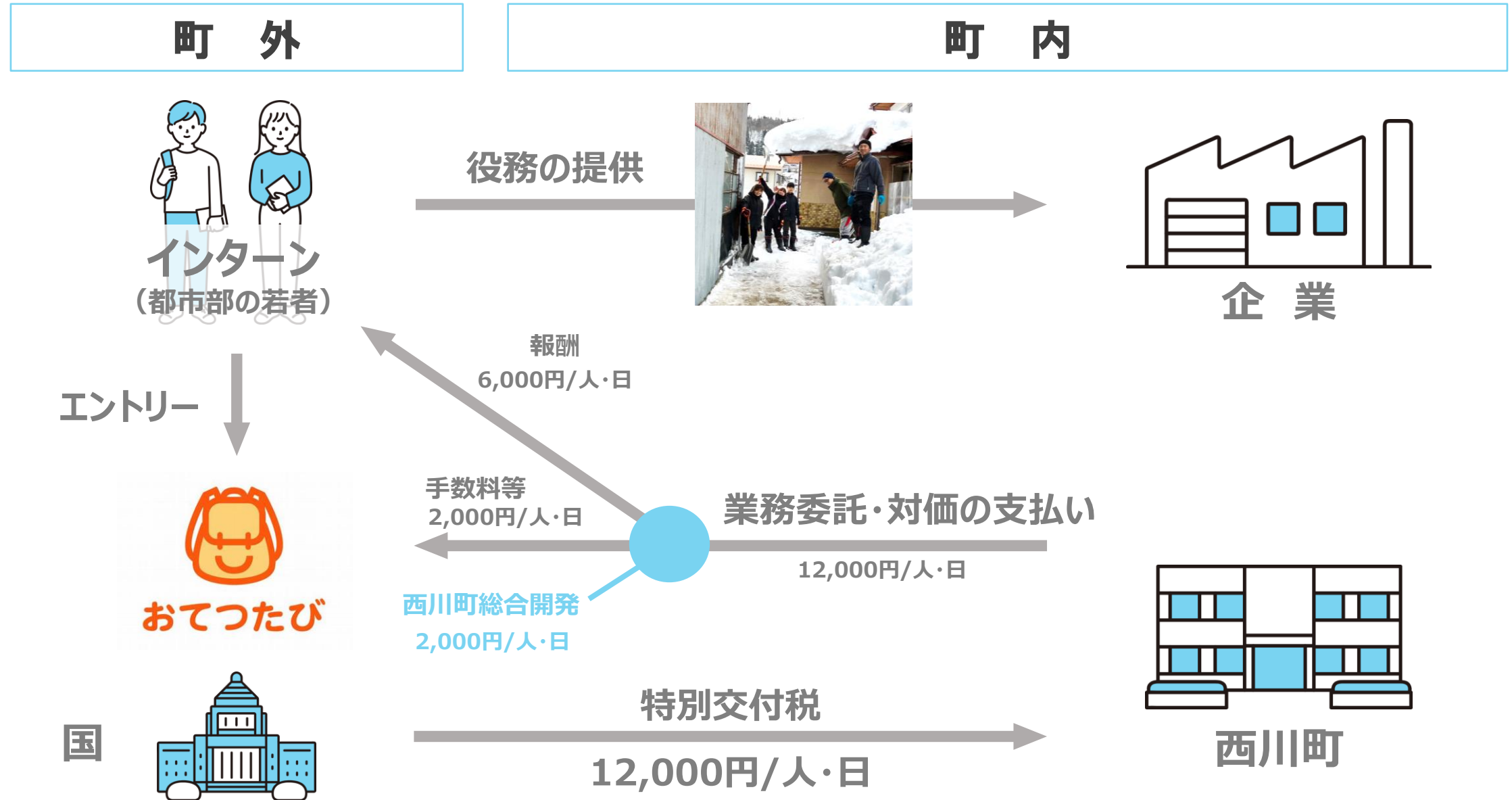


企 業

役務の提供

業務委託・対価の支払い

西川町における地方創生・若者移住仕組み



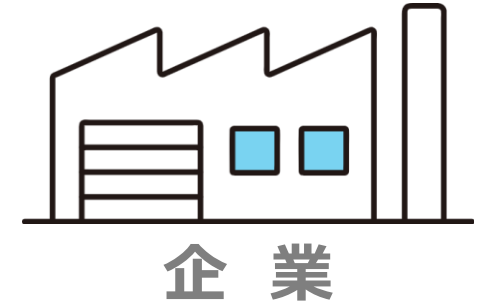
西川町における地方創生・若者移住仕組み(発展形)

町 外

町 内



役務の提供



報酬

6,000円/人・日

エントリー

業務委託・対価の支払い

12,000円/人・日

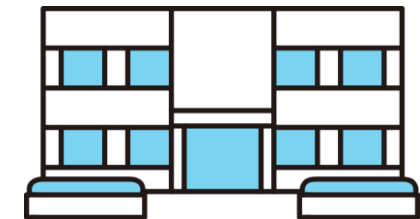
西川町総合開発

4,000円/人・日

特別交付税

12,000円/人・日

国



西川町

国の制度×民間サービス→効果的・効率的な**若者移住推進**

目 的



関係人口を移住に



若い労働者の確保



町民の寛容性向上

特 徴

- ▶ HPだけでなく、**「おてつたび」**で募集
- ▶ 町負担、企業負担ゼロ（**全額特別交付税**）
- ▶ 町民の困りごとに幅広く対応
- ▶ 隊員は**シェアハウスで共同生活**
- ▶ **隊員交流会**に町長・副町長が参加
- ▶ つなぐ課・総合開発がコーディネート

成 果

延べ活動日数

2500 日超

延べ隊員数

146 人

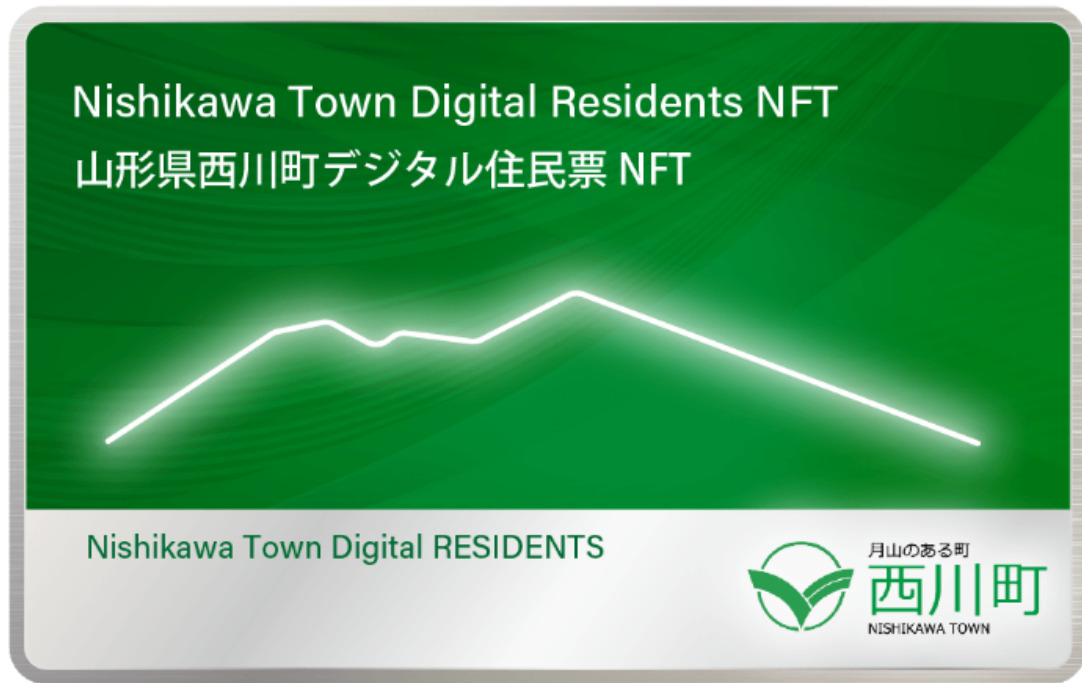
リピート率

20.2 %

移住者数

7 人

デジタル住民票 市場 1,000円→3,000円



タイトル 山形県西川町デジタル住民票 NFT（第1回）

ロイヤリティ ③ 10%

コミュニティ ③ 山形県西川町デジタル住民コミュニティ

発行数: 1000

販売価格



いいべ！月山のある西川町(ツイッター)

@nishikawatown

[他のNFTを見る](#)

224

フォロワー

発行数 1000個

530

取引数

499

所有者数

1,214 千円

取引高

6.0 千円

最高価格

2.0 千円

フロア価格

6 %

販売中

-- 所有者一覧 --

二次販売

- 2,000 円 / 個 28個
～ 2023/06/16 23:00 by [loancrosser](#)
- 3,000 円 / 個 2個
～ 2023/06/10 04:00 by [StarShunX](#)
- 3,000 円 / 個 2個
～ 2023/05/24 23:37 by [scap](#)
- 3,000 円 / 個 1個
～ 2023/05/25 04:03 by [nagepan](#)
- 3,000 円 / 個 1個
～ 2023/05/25 18:03 by [ひでさん](#)

購入する

購入する

購入する

購入する

購入する

全て表示

これからの地方創生のポイント

行政

個人（職員・若手）

挑戦

寛容性

つながり

体験

菅野 大志

小4の社会科で自分の町を「昔は鉱山で栄え電車が通り、人口は2倍いた」と教わり、驚いた。陸上競技会や部活の大会では、人口の多い市町に勝つことも悔しかった。「勝つてかっこいい町になればいいのに」「子ども心に、刻んだ少年は、成人し、中央省庁での官僚経歴を経て故郷へ舞い戻る。2022年、山形県西川町の町長に就任した菅野大志さんだ。

西川町は山形県の中央部、霊峰月山の麓に位置する人口5千人弱の町。菅野さんは「友だちを喜ばせることが好きな子どもだった」と振り返る。子ども会主催の肝試しも、大人に混ざっておどろかす側に回り知恵を絞った。高校は西川町の隣にある寒河江市の高等学校、その後早稲田大へ進学し吉京。大学では部員400人を抱える放送研究会で副代表を務め、番組制作やイベント、会場の運営などに奮闘した。「どうすればみんなが楽しめるかが常に頭にあった。

国家公務員を目指したのは、将来地元と関わる仕事をしたかったから。逆の発想にも思えるが、「国の意思決定の機関を知れば、地方が調う方法が分かる。国を動かす力を持つ機関に入りたかった」と菅野さん。財務省東北財務局へ入局し、東北各地を見て回った。

仕事への向き合い方を見つめ直した出来事があった。東日本大震災後、被災地域がガソリン不足に陥った際の相談に対して「担当する経産省に聞いてください」と答えた。財務局の仕事は金融機関の話を聞くところまで、ガソリンをかき集めることではないからだ。しかしある同僚が東京西武まで話をしつけ、必要に迫られている金融機関のために関連したのを見てハッとさせられた。「公務員の 普通」にとらわれていたら、真の意味で役には立たないのでは。本来自分は、誰かを喜ばせるために企画から実行までやり切る、性分だったはず……。菅野さんの動きが変わった。

かんのだいし 山形県西川町 町長
1978年山形県西川町生まれ。早稲田大学卒業後、財務省東北財務局入局。以降、金融庁監督局、同庁総合政策局、内閣官房と国の行政機関を渡り歩き、2022年4月から現職。「全国若手町長会」発起人の一人で、副会長。公務と並行して、公務員と金融機関の交流の場「ちいさん会」理事や会社経営など多彩な活動を行う。

震災後、国は、「二重ローンに苦しむ被災者の救済を目的に、以前の借金を減免するガイドラインを作った。ところがなかなか浸透しないため、財務局は相談会を開いた。話を聞くうち、被災者を取り巻く制度が非常に複雑で利用しにくいことが分かった。『これでは被災者を救えない』と感じた菅野さんは、公務員の普通」を超えた。国、自治体、弁護士、金融機関などをつなぎ、住まいの資金に関するあらゆる相談をワンストップで受ける体制を作ったのだ。「どの金を使うかという役所的思考を捨て、全員、肩書きを外して困っている人の立場で考えようぜ、ってことです。組織の壁を取り払ったプロ集団は、一丸となって被災者支援にあたり成果を上げた。このときの人脉を元に、菅野さんは官民の金融に関わる人材が交流する「ちいさん会」を設立。輪は広がり、現在2500人以上がチームに参加している。

地域課題により深く関わったのは、ローカル鉄道・阿武隈急行の活性化事業だ。菅野さんは財務局の担当者として事務局を務めた。地ビール開発のためにクラウドファンディングを実施することになったが、菅野さんの役割は報告書の作成まで。「公務員は実際の動きに携われません。でも自分も一緒にやり切ったかった。そこで菅野さんは、肩書きを外して勤務時間外にボランティアで参加し、結果は成功。「契約を換えず、純粋に仲間と協力して取り組む達成感は格別でした。

数々の現場経験を機に菅野さんは今、故郷の町長室にいる。就任早々に関係人口拡大を目指す「つなぐ課」の4月には歳入増に取り組み「かせぐ課」を創設。庁内では職員一人一人が意思決定権を持つ柔軟な組織作りを目指し、改革のさなかだ。10歳の少年時代は夢見るしかなかった「かっこいい町」今は実現のためになすべきことが明確に見えている。町の未来を背負い、やり切る覚悟で走り続ける。



令和六年

十月十二日



祝開店

山のおかず

心と体が喜ぶ

贅沢な田舎料理



東京高円寺

田舎割烹

いしり



ご清聴ありがとうございます

人生は継続と展開だ！

